

よく分かる財務・基礎講座【全3回】

昨年に引き続き、株式会社タナベ経営の西山英男氏を講師に招き、全3回の講座を実施した。

内容は、「貸借対照表」「損益計算書」「キャッシュフロー計算書」の見方と、そこから読み取れる財政状態や経営上の課題とその解決に向けた取り組み手法の例などについての講義と、実際に電卓を手に数字と格闘しながらの演習も実施した。

■第1回（9月9日）

「財務諸表の見方」では講義「会社の数字を理解する、基本編」と「経営分析の手法と応用」を行い、演習ではグループでの実習も行った。

■第2回（9月16日）

各自が課題に取り組んできた結果をグループで確認しあい、再度、演習の課題のまとめを行い、グループ毎に解決策を発表したあと、事例の解説を行い、内容の理解を深めた。

■第3回（9月25日）

「キャッシュフロー計算書と資金繰り」についての講義と実習により、実務の中での財務的観点からの課題解決のヒントを学んだ。

受講者からは、次のような感想が寄せられた。

- ・経営分析の目的が何であるか、具体的な演習を通じて理解することができた。
- ・実際に電卓を使って手を動かすことで、数字の意味が理解できたと思う。
- ・問題点の把握には数字を活用すると理解しやすいことが分かったので、今後は参考にしたい。
- ・日頃あまり気に留めていなかった項目にも、結構重要な意味があることが分かり、今後の実務の中で活用していきたい。
- ・数字の見方や扱い方を学ぶことができた。

